

第2次おい町未来創生戦略 令和4年度事業実績一覧

戦略分類	事業No.	戦略事業名	予算事業名	事業概要	令和4年度実績額(円)	目標値(KPI) (令和6年度末)	達成状況 (令和4年度末)		達成(100%)◎ 概ね達成(70%以上)○ 未達成(70%未満)△	内部評価	シートページ	
							数値	達成率				
1 子育て応援	①	妊産婦支援事業	母子保健事業(助産師配置・産後ケア)	助産師訪問や授乳・育児相談など妊産婦の心身のケアや育児サポートを実施(助産師訪問19組、産後ケア延べ6人)	368,000	妊娠出産に満足している者の割合	83.7%	71.4%	85.3%	○	1	
			母子保健事業(マザーズカフェ)	マザーズカフェの開催(ベビーマッサージ・産後ヨガ・歯みがき講座・授乳のおはなし延べ63人)	35,000	マザーズカフェ利用者数	年間延べ90人	年間延べ63人	70.0%	○	3	
	②	子育て世代に優しい町PR事業	(経常)こども家族館管理運営事業	子育て世代を対象とした相談会やイベントの開催	135,000	イベント入込数	年間延べ23,500人	年間延べ2,556人	10.9%	△	5	
	③	保育料負担軽減事業	大飯地区認定こども園運営委託等事業(保育料軽減)	保育料の軽減と、第2子以降の保育料や3歳から5歳児の副食費を無償化	343,518,448	入園率	90.0%	92.7%	103.0%	○	7	
			名田庄こども園運営事業(保育料軽減)	保育料軽減	60,641,847			85.6%	95.0%		9	
	④	にこにこ赤ちゃん応援事業	にこにこ赤ちゃん応援事業	子育て世帯のおむつ購入への助成	2,807,770	-	-	-	-	-	11	
			予防事業(小児インフルエンザ予防接種費助成)	小児インフルエンザ予防接種に要する経費の一部を助成	863,750	-	-	-	-	-	13	
	⑤	子育て支援医療費助成事業	子育て支援医療費助成事業	高校生世代(18歳以下)までの医療費を助成(延べ11,880件、26,855千円)	27,715,416	-	-	-	-	-	15	
	⑥	妊婦等医療費助成事業	妊婦等医療費助成事業	妊産婦の医療費を助成(延べ442件、2,082千円)	2,106,990	-	-	-	-	-	17	
	⑦	高等学校等通学費支援事業	高等学校等通学費支援事業	高等学校等への通学に要する費用の一部を助成	7,182,100	利用率	84.0%	84.7%	100.8%	◎	19	
	⑧	進学サポート事業	進学サポート事業	大学生等の保護者を経済的に支援し、かつ町の情報を発信	31,800,000	-	-	-	-	-	21	
	⑨	不妊治療費助成事業	母子保健事業(不妊治療)	不妊治療に要する経費の一部を助成	1,373,195	-	-	-	-	-	23	
	2 若者仕事	①	一次産業スタート支援事業	一次産業スタート支援事業	一次産業体験事業の実施などによる新たな一次産業従事者の掘り起こしと支援	4,034,449	新規就業者数	累計10人	累計8名	80.0%	○	25
		②	「お～い★さかな君」発掘・育成事業	「お～い★さかな君」発掘・育成事業	新規漁業従事者の支援	1,071,910	新規就業者数	累計10人	累計10人	100.0%	◎	27
		③	特産品開発・販売促進支援事業	特産品開発・販売促進支援事業	地元産品を活用した特産品開発や販路拡大の支援	375,926	商品開発数	累計9件	累計8件	88.9%	○	29
④		起業促進支援事業	起業促進支援事業	新規起業への助成	5,020,000	起業件数(事業活用による累積)	累計30件	累計15件	50.0%	△	31	
⑤		チャレンジショップ整備事業	チャレンジショップ整備事業	チャレンジショップ棟整備工事、施設周辺整備工事等	103,924,226						33	

第2次おい町未来創生戦略 令和4年度事業実績一覧

戦略分類	事業No.	戦略事業名	予算事業名	事業概要	令和4年度実績額(円)	目標値(KPI) (令和6年度末)		達成状況 (令和4年度末)		達成(100%)◎ 概ね達成(70%以上)○ 未達成(70%未満)△	内部評価	シート ページ
						年間	年間	数値	達成率			
若者仕事	⑥	道の駅うみんぴあ大飯賑わい創出・ブランド力推進事業	うみんぴあ大飯事業(イベント委託)	うみんぴあ大飯での賑わい創出・ブランド力向上イベントの開催	3,989,810	売上額	年間 200,000千円	年間 191,236千円	95.6%	○	R4年度は過去最高額の売上となり、イベントの開催や情報発信等を継続して実施した結果が出ている。売上を維持し増やしていくためには、イベントの内容や情報発信の方法を工夫するなどして、新たな顧客の獲得とともに既存顧客のリピーター率を高めていくことが重要	35
	⑦	産業団地造成事業	企業振興対策事業	・産業団地の造成工事 ・起業立地助成金	236,516,467	利用企業数	累計4件	0件	0.0%	△	R5年4月から分譲を開始した産業団地について、関係機関との連携や積極的なPR等を行い、U・Iターンなど地域振興に資する企業を誘致することが重要	37
	⑧	名田庄トレイルコーディネート事業	登山道維持管理事業	ロングトレイルコースの整備、イベントの開催等による観光誘客	10,230,000	ビジターセンター売上額	83,449千円	63,546千円	76.1%	○	新型コロナウイルス感染症の影響が少なくなってきたこともあり、ビジターセンターの売上額は増加している。令和5年度に開催するトレイルランニンググレース大会を好機として、トレイルルートのブランドや認知度の向上を図り、交流人口や関係人口の拡大にも繋げていくことが重要	39
若者活力	①	おい若者まちづくり塾開催事業	おい若者まちづくり塾開催事業	若者まちづくり塾の開催(イベントを2回開催)	2,485,660	参加者数	累計800人	累計721人	90.1%	○	・令和元年度までのおい町未来仕掛け人会議や、令和2年度からのまちづくり塾の活動を通じて、まちづくりに関わった住民の数は着実に増えており、KPIの達成に向けて順調 ・今後は、新たなメンバーの発掘とともに、おいCraft Gardenが自主財源のみでイベントを企画・運営する団体へと成長したように、事業参加メンバーに自主的・主体的に活動を行ってもらうことが重要	41
	②	まちづくり政策コンテスト開催事業	官学連携事業	まちづくり政策コンテストの開催、官学連携の促進	5,535,363	政策提案数	累計70件	累計51件	72.9%	○	令和4年度は過去最多の10チームの参加があり、注目度が高い施策と考えられる。令和5年度は昨年度参加した4チームの学生が自分たちの政策を実行することになっており、町としても今後の政策立案の参考にするともに、学生や大学との繋がりを通じて交流人口の拡大を図っていくことが重要	43
	③	地域おこし協力隊支援事業	地域おこし協力隊募集・管理事業	地域おこし協力隊を活用した地域活性化の支援及び隊員の定住促進	553,300	協力隊退任後の定住人数	累計6人	累計5人	83.3%	○	現在活動中の隊員2名については任期が令和8年までとなっているため、本事業のKPI(協力隊退任後の定住人数)は累計5人で確定したが、令和2年度から令和4年度まで毎年度、任期満了した隊員が定着し続けており、隊員が活動しやすい環境を整えている効果が出ている	45
	④	ふるさと体験事業	移住・定住・交流推進事業(ふるさと体験事業)	町民との交流を伴う体験に係る交通費の助成	0	おいサポーター登録者数	500人 300人 ※R4見直し	110人	36.7%	△	業務等で関わりを持った町外の方に対して積極的にサポーター制度をPRし、多くの方にサポーターになっていただくことにより、移住や関係人口の増加に繋げていくことが重要	47
	⑤	一次産業体験事業	一次産業スタート支援事業	一次産業の体験に対する受入れ支援	4,034,449	体験者数	年間延べ 200人	年間延べ 46人	23.0%	△	関係人口や交流人口の拡大にも繋がる事業であり、農家等と連携して農業体験の受け入れ体制を強化するとともに、大学等にPRして多くの体験参加者を集めていく必要がある	49
	⑥	スポーツ・教育合宿推進事業	総合運動公園管理運営事業(合宿施設整備)	合宿施設整備に係る実施設計等	39,029,650	合宿所利用者数	年間延べ 8,000人	年間延べ 3,878人	48.5%	△	スポーツロジック栄光の利用者が前年度よりも大幅に増加するなど、利用者は回復基調にある。主な利用者である学校等の団体は、新型コロナウイルス感染防止対策等がなされた安全な施設を求めており、感染防止対策を徹底した上で、安心・安全な施設であることを広くアピールし、需要を取り込んでいくことが重要	51
			観光振興対策事業(合宿補助)	スポーツ・教育合宿の誘致と学生合宿への補助	3,375,500	事業利用者数	年間延べ 5,500人泊	年間延べ 3,037人泊	55.2%	△	・新型コロナウイルス感染症の影響が少なくなり、利用者が増加している。需要はもつとあると考えられ、新型コロナウイルスの感染防止対策を徹底した上で、安心・安全な施設であることを広くアピールしていくことが重要 ・施設利用者が関西地域の団体に集中しているため、その他の地域にも施設をPRしていく必要がある	53
	⑦	若者出会い交流応援事業	若者出会い交流応援事業	若者出会い交流の推進	106,298	参加者数	累計340人	累計217人	63.8%	△	・新型コロナウイルス感染症の影響が少なくなったことで参加を検討する方の増加が期待できるため、参加したくなるような企画を用意するなどして、実際の参加につなげていく必要がある。 ・民間による開催を促進するため、制度の周知を図っていく必要がある。	55
⑧	まちづくり団体・集落ぐるみチャレンジ応援事業	まちづくり団体支援事業	まちづくり団体の活動を支援	1,453,895	活動団体数	累計15団体	累計15団体	100.0%	◎	事業のPRや状況に応じた制度の見直しを図った結果、KPIを達成した。支援を行っている団体が補助終了後も自立的・持続的にまちづくり活動に取り組んでいただけるように、活動を継続する動機付け等を行っていくことが重要	57	
		おい町集落ぐるみ町民指標活動支援事業(チャレンジ事業)	まちづくりに取り組む集落の挑戦を支援	37,450,591	チャレンジ件数	累計35件	累計18件	51.4%	△	・町の活性化につながる重要な取り組みであるため、各区に広く応募を呼びかけていく必要がある。 ・各区が申し込みしやすい募集時期等を検討するとともに、これまでチャレンジ事業に参加したことがない区に対して積極的に応募を呼び掛けていくことが重要	59	

第2次おい町未来創生戦略 令和4年度事業実績一覧

戦略分類	事業No.	戦略事業名	予算事業名	事業概要	令和4年度実績額(円)	目標値(KPI) (令和6年度末)		達成状況 (令和4年度末)		達成(100%)◎ 概ね達成(70%以上)○ 未達成(70%未満)△	内部評価	シートページ
						数値	達成率	数値	達成率			
4 活力生活	①	おおいの空き家は 良い空き家! どんどん使って! 事業	空き家等対策事業	空き家の支援事業(診断・解体・活用)、 啓発、空き家情報バンクの運用など	1,466,901	助成件数	累計15件	累計11件	73.3%	○	・KPIの達成に向けて順調だが、特にDランクの空き家の除却や適切な管理について、引き続き所有者や管理者に粘り強く理解を求めていく必要があり、空き家の問題は近隣住民や地域社会全体にまで影響を与えることについて、所有者等に認識を持たせることが重要 ・住まいとして十分利用できる空き家については、移住や定住の促進等に有効活用していくことが重要	61
	②	住宅取得等支援 事業	おおいの住まい支援事業	県産材を利用した新築・リフォーム、移 住者や新婚、子育て世帯が行う新築・ 空き家の購入・リフォーム等に要する経 費の一部を助成	14,350,000	助成件数	累計150件	累計156件	104.0%	◎	・制度を一覧化したHPを作成するなどして周知を図った結果、KPIを達成 ・今後も効果的な周知を行ったり、関係団体と連携するなどして制度利用 を促し、移住者や定住者をさらに増やしていくことが重要	63
	③	宅地造成事業	住宅用地造成事業	・住宅用地の造成工事 ・おおい町土地開発公社において各分 譲地の販売を促進	0	売却数	累計31件	累計27件	87.1%	○	・R4年度は6件が売れ、KPIの達成に向けて前進している。 ・売れ残りがある分譲地について、全区画完売を目指し、定住者支援制度 による優遇措置を受けることができるU・Iターン希望者などをターゲットに 積極的なPRを行っていくことが重要	65
	④	健康づくり事業	健康プログラム事業、健康づく り推進事業	サポートセミナーやバーチャルウォーキ ングラリー、アドバイスシートの送付	5,013,158	健康寿命	男79.20歳 女85.10歳	男81.00歳 女84.02歳 ※R2年値	男102.3% 女98.7%	○	・KPIの達成に向けて順調。アンケート結果から本事業参加者の満足度が 高いことが分かり、町民の運動習慣定着につながっていると評価できる。 ・令和5年度から新たにスタートするスマートフォンアプリを活用した取り組 みについて、年齢制限や定員は設けないこととしており、多くの方に利用し ていただくため積極的にPRしていくことが重要	67
			健康増進事業、健康福祉支援 センター運営事業	運動(ノルディックウォーキング、スト レッチ、筋トレ)に関する教室の開催	208,380							69
	⑤	生涯学習推進事 業	本郷公民館活動事業 佐分利公民館活動事業 大島公民館活動事業 名田庄公民館活動事業	公民館事業等生涯学習の推進	4,732,942	教室・講座参 加者数	年間延べ 7,300人	年間延べ 4,978人	68.2%	△	・目標の達成には至っていないものの、新型コロナウイルス感染症の影響 が少なくなり、参加者数は増えている。 ・新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことに伴い、各公民館の生 涯学習推進委員とも連携して感染症対策の見直しを行った上で、多くの方 に参加していただける活動を行っていくことが重要	71
			本郷公民館生涯学習推進事業 佐分利公民館生涯学習推進事業 大島公民館生涯学習推進事業 名田庄公民館生涯学習推進事業									
⑥	Wi-Fi環境整備 事業	Wi-Fi環境整備事業	公共施設におけるWi-Fi環境整備	0	整備箇所数	累計25箇所	累計25箇所	100.0%	◎	・事業計画に基づき着実に整備を進めた結果、KPIを達成した。 ・災害発生時等においても住民等が情報収集できる環境が確保されたこ とで、防災体制が強化されたと考えられる。	73	
⑦	移住就職等支援 事業	移住・定住・交流推進事業(移 住支援金)	一定の要件を満たすU・Iターン者を対 象に移住支援金を支給	2,000,000	支援による転 入件数	累計8件	累計13件	160.3%	◎	・令和4年度は9世帯が本制度を利用しておおい町に移住しており、KPIを 達成。継続的に制度の周知を図ってきた効果が出ている。 ・今後も積極的に制度を周知して移住者を獲得するとともに、既に移住さ れた方について、町の暮らしに満足して定住していただけるように、他の 行政サービスとも連携しながらサポートしていくことが重要	75	
5 発信強化	①	おおい町戦略的 PR事業	おおい町戦略的PR事業	戦略的な広報手段による町の魅力の発 信	9,127,770	観光入込数	年間 145万人	年間 91.4万人	63.0%	△	・目標には届いていないが、新型コロナウイルス感染症の影響が少なく なってきたこともあり町への観光客が増加している。 ・地方への関心の高まりや北陸新幹線の敦賀開業などを誘客材料として、 適した媒体・ターゲットを選択して機会を逃さずPRしていくことが重要	77
	②	観光情報PR事業	観光ポスター等作製事業	観光パンフレット、冊子を作成し、高速 道路サービスエリア等に設置	61,484,940	観光入込数	年間 145万人	年間 91.4万人	63.0%	△	・目標には届いていないが、新型コロナウイルス感染症の影響が少なく なってきたこともあり町への観光客が増加している。 ・地方への関心の高まりや北陸新幹線の敦賀開業などを誘客材料として、 適した媒体・ターゲットを選択して機会を逃さずPRしていくことが重要	79
	③	いきいきホーム ページ事業	ホームページ運営事業	ホームページによる町の情報発信	4,757,412	アクセス件数	年間 160,000件	年間 194,520件	121.6%	◎	・新型コロナウイルス関連情報等を得るために、町内外の方がHPにア クセスする機会が増加した結果、令和4年度についてもKPIを達成した。 ・稼働を開始したおおい町公式SNSも活用するなどして、多くの方が必要 な情報に簡単にアクセスできる環境づくりを進めていくことが重要	81
	④	おおいサポー ター登録・情報発 信事業	移住・定住・交流推進事業(お おいサポーター登録・情報発 信)	おおいサポーターの登録推進と情報発 信	0	おおいサポー ター登録者数	500人 300人 ※R4見直し	110人	36.7%	△	・業務等で関わりを持った町外の方に対して積極的にサポーター制度を PRし、多くの方にサポーターになっていただくことにより、移住や関係人口 の増加に繋げていくことが重要 ・町のPR等をしていただいたサポーターに特産品をプレゼントする試み は、今後のサポーター登録者数の増加やサポーターによる貢献活動の活 性化に繋がるのが期待できるので、効果を検証していくことが必要	83
	⑤	ふるさと納税推進 事業	ふるさと納税推進事業	ふるさと納税ポータルサイトを活用した 町のPRや特産品の販路拡大	8,037,635	町外寄附者件 数	年間延べ 600件	年間延べ 732件	122.0%	◎	・令和4年度は、30品の返礼品を追加するなどした結果KPIを達成したが、 寄附件数、寄附金額とも前年度を下回った。 ・制度の趣旨に沿った形で、より魅力的な返礼品の追加や効果的なPRな どに取り組んでいくことが重要	85